



## 中国 12団体

### 岡山県立笠岡高等学校

#### サイエンス部

未来を切り拓く！ ～豊かな海を守るため今、私達ができること～

カブトガニ博物館の協力で干潟の調査、干潟に流れ込む河川調査、マイクロプラスチック調査に取り組んでいる。また、「捨てなくなるごみ箱」の開発、小学生と笠岡湾を考えるワークショップを行った。「ゴミ」は「資源」など考え方にも大きな変化があった。



### 岡山学芸館高等学校

#### 結

アマモ実生本葉展開条件の研究 ～大人になれなかったもやし達～

里海の聖地である岡山県備前市日生町で、アマモ場再生活動に取り組み、生物多様性への影響を間接的に確認した。本年度は、発芽したアマモの半数が徒長して本葉が出なかった課題を解決するため、本葉展開しなかった要因の究明に取り組んでいる。



### 岡山県立岡山一宮高等学校

#### チーム階段

高校のユニバーサルデザイン化への取り組み

「みんなに優しい学校づくり」をテーマにユニバーサルデザイン化に取り組みました。多くの公立高校は災害時の避難場所にもなっています。学校をどんな人でも過ごしやすい場所にするためにアンケートや聞き取り調査を行い現状を把握し要望をまとめました。



### 出雲西高等学校

#### インターアクトクラブ

出雲西高発!!「水環境改善プロジェクト」

①日本海岸清掃を年間5回、44年間続けている。②韓国の高校生と国際交流し、ごみの問題を話し、ごみの問題を訴えている。③神戸川の清掃、水質、生物調査を行った。④川、池、湖の浄化のため微生物BKIを使い浄化に努力した。⑤森林の再生を試みた。



### 広島県立祇園北高等学校

#### 科学研究部

本校がモリアオガエルの保護区になることを目指して

校内に生息する生物同定を行い、図鑑を作成している。モリアオガエルが本校でも生息していることが確認でき、今年度もモリアオガエルの観測に成功した。校内環境や飼育環境を整備することにより、校内で「防災」と「生態系保全」の両立を図っていきたい。



### 山口県立下関西高等学校

#### 公民班

下関市風力発電導入大作戦 ～脱炭素社会の実現に向けて～

風力発電導入で地域住民の同意を得るための探究をしています。脱炭素社会の実現に貢献することが目標です。風力発電建設の反対運動に参加された市議会議員の方にインタビューをし、住民の反対理由やコスト面、国防問題をもとに考えることができました。



### 岡山県立玉野高等学校

#### 海ごみ再利用研究チーム

海ごみとして回収された発泡ポリスチレンを固体燃料に用いたハイブリッドロケットの開発

海ごみの発泡ポリスチレンを固体燃料にしたハイブリッドロケットの開発に取り組んでいます。ペットボトル、空き缶、医療用酸素ガス、海ごみとして回収した発泡ポリスチレンを使ったロケットの打上げに成功していて、必要な条件について研究しています。



### 岡山県立岡山一宮高等学校

#### ユネスコ部

ドギーバッグ フードロス削減への鍵

食料問題に着目しフードロス削減にテーマを絞って活動しています。もし食べられなかった時にはぜひ持ち帰り用の袋「ドギーバッグ」を使ってください。ドギーバッグは自作でき、作ることでフードロス削減への意識を高めていく効果も期待できます。



### 岡山県立倉敷青陵高等学校

#### 生徒会執行部

SDGs達成・地域協力・地元企業連携 ～「今」私達ができること～

SDGsの達成・地域協力/地域活性化・地元企業連携を目標に活動しています。青陵ピカピカ大作戦や木製SDGsバッチの配布がの活動に加え、コンタクトレンズ空ケースのリサイクル運動で企業とも連携。倉敷市・高梁川流域SDGsパートナー制度に登録もしました。



### 広島県立祇園北高等学校

#### 理数コース

祇園北高校における環境活動の効率化

GLOBE活動や河川ごみの研究、生態系保全の研究やリサイクル活動など、多様な活動をしているチームが行っています。ただし、なかなか知れ渡らないことが課題であると考え、今年度はあらゆる環境活動をまとめ、効率化を図り、発信も積極的に行っています。



### 山口県立下関西高等学校

#### 化学2班

カイロを変える!!

冬に多くの方が使うカイロ。学校で毎日大量に出るチョークの粉。私たちはこの二つに注目し、新しいカイロを作ることによってSDGsに貢献できると考えました。カイロの活性炭をチョークの粉に変えて実験を行い、チョークは活性炭の代わりになることを立証しました。

